

令和4年度 第1回 学校運営協議会

令和4年 6月16日
飯野高等学校 校長室
進行(中村)

田村(○) 新村(○) 有馬(欠席) 盛満(○) 柚木山(○)
松窪(○) 吉牟田(○) 豊田(欠席) 石坂(○) 校長(○)
出席者(教頭、事務長、担当)

1. 委嘱状交付

2. 会長・副会長選出 会長(田村さん)
副会長(石坂さん)

3. 会長あいさつ

御手洗前会長を引き継ぐ形で、飯野高校発展のために協力して行きたい(副会長)自称「飯野高校応援団」として協力して行きます。

4. 校長あいさつ

保護者・地域からの信頼を得られる学校づくりをしていきます。
子どもの成長を促すためにも、子どもを褒める。
職員の和を大切に、継承と変革を図っていく。

5. 自己紹介・・・p 4

6. 学校からの説明

令和4年度学校運営方針について・・・学校要覧を用いて説明
学校運営協議会規約、概要・・・p 5、6、7

7. 協議内容

昨年度までの取り組み内容

①飯野高校CSキャストについて

就職面接指導・・・企業等で入社面接等を実際に行った経験のある方

- ・・・8月下旬より9月中旬に実施予定
- ・・・委員の方にもぜひご協力願いたい

生徒指導・・・施設等でのボランティア活動に参加する生徒の掌握

海棠部や太鼓部の生徒が行事等に参加する際の生徒の掌握

- ・・・なかなか実現が難しい

②校内緑化活動について

正門横花壇の造成、花植、手入れ

- ・・・今年度は予算がないので、校内に自生しているほうき草、芝桜の活用を検討
- ・・・花壇の一つは購入した花を植える。

③生徒、地域の方の討論

ワールドカフェ方式の集団討論がいつでも開けるように、可動式のコンパクトな机とイスを整備

- ・・・問題なく利用できる
- ・・・積極的に活用していきたい。

④防災について

ベンチかまどの作成とそれを利用した防災研修

- ・ ・ 7月30日(土)に研修を行う方向で検討中・・・ p 9、10

えびの地震の語り部による概要説明(初年度のみ実施)

大学教授による地震のメカニズムとその被害に関する講座

- ・ ・ 初年度、計画はしたが、実現していない。
- ・ ・ 昨年、一昨年度はコロナウイルス感染症の影響もあって、実現していない。
- ・ ・ 鹿児島大学の出前講座の活用検討

熊本県の施設を利用した体験講座

- ・ ・ 昨年度までは、インフルエンザ、コロナウイルス感染症の影響で、計画したが実現できていない
- ・ ・ 今年度は予算がない

防災士育成

昨年度までに、7名の生徒が防災士の資格を取得した。

- ・ ・ 今年度は、説明会に12名が出席した。

熊本県立東稜高校とのオンライン協議(昨年度初めて実施)

- ・ ・ 可能ならば学校訪問して、防災訓練を見学したい

県主催の高校生防災・学校安全研修に参加

- ・ ・ 今年度も防災士の資格取得希望者が参加する予定

⑤データ化した紙芝居の活用

以前本校美術部が市の図書館に寄贈した、えびの市の民話を元にした紙芝居をデータ化
現在15本のえびの市の方言でアフレコしたものが完成

- ・ ・ 地域貢献・支援活動の中で、保育園や小学校および養護施設等での利用を検討

⑥学校評価について

本校職員が本校の運営方針に基づいて評価したものを集約した資料を用いて、協議会の委員に評価していただいた。

- ・ ・ 昨年度は郵送での評価となり大変申し訳ありませんでした。今年度は、第4回の協議会の際に評価をお願いします。

⑦学校施設の有効利用について

講座を行った際に、図書室、書道室を利用

藍染め講座、筆ペン講座、鹿革のアクセサリー作成講座

- ・ ・ 昨年度までは無料で参加できていたが、今年度は予算がない。実施するにも参加者に費用を負担してもらう必要がある。

⑧地域および保護者への周知

一昨年度はえびの市内の全世帯に広報誌(チラシ)を配布
市内要所および小中学校にA1サイズのポスターを掲示

- ・ ・ 予算がない

⑨学校運営協議会委員の研修

宮崎県高等学校定時制・通信制生徒「県生徒生活体験発表」に出席

- ・ ・ 予算がない

⑩スマホの利用について

生徒指導主事も出席し、各委員の方より様々な意見をいただいた。

P T A 3 役の意見や生徒の意見も取り入れて、本格実施となった。

- ・ ・ 本年度の1年生からはCYODが導入され、パソコンやタブレットを持ち込むこととなり、改めて使用基準を作成した。

⑪子育て支援サークル [NOG I K U]

これまでの活動内容を活かした子育て支援活動を、地域と学校とが連携した協働活動の展開

- ・ ・ 「そらまめ」を主催している宮田さん(昨年度までのCSスタッフ)と連携を継続したい

⑫制服について

ジェンダーレス化の時代の流れを受けて、女子のズボン、男子のスカート利用について、学校が今後協議するよう提案する。

- ・ ・ 具体的に制服のサンプルをもとに検討中

⑬生理用品の配備検証について

指定を受けて昨年度実施

- ・ ・ 本年度も継続している。県内すべての高校で実施している。

今年度新たに検討していきたい内容 (これまでに十分な協議が出来ていないものを含む)

各委員の方からの提案

(飯野高校がよりよい学校に成長するために提案してくださることについて協議する。)

- ・ 生徒との意見交換会の場を設けてはどうか。
- ・ 学校としての進むべき方向性やビジョンをどのように考えておられるのか伺いたい。
- ・ 予算がないために活動を自粛しなければならないのであれば、同窓会に相談してほしい。協力できるときは協力したい。
- ・ 地域の方との交流を図るには、地域との接点を作る必要がある。
- ・ どうやったら本校の魅力を地域に伝えられるのか。その先に生徒増がある。
- ・ 学校運営協議会の規約第10条に3つの部会に分けるとあるが、必要ないのではないか。

8. 本年度の協議会活動日程について・・・本校の学校要覧参照

年間4回実施予定・・・別紙参照 p 8

予定 第2回 9月7日(水)

海棠祭 8月31日(水)～9月2日(金)

第3回 11月16日(水)

授業研究週間 6月6日(月)～17日(金)

第4回 2月15日(水)

11月7日(月)～11日(金)

教科登録説明会 10月13日(木)、14日(金)

9. 閉会のことば

連絡先

宮崎県立飯野高等学校

電話(0984) 33-0300

FAX(0984) 33-5204

CS担当 中村 聖浩